

しんじゅくの教育の

Vol.90

編集・発行 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1
☎3209-1111

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

平成23年4月25日発行「年4回発行」

CONTENTS

【特集】平成23年度教育予算主要事業 ……	2~3
家庭教育ワークシートをご活用ください…	4
四谷地区の小学校3校を地域協働学校に指定…	5
学校選択制度に関する意識調査報告書…	5
図書館からのお知らせ…	6
麻しん風しん(MR)の予防接種…	6
【連載】学校わくわく情報局	
淀橋第四小・西新宿中…	7
教育委員会事務局の組織が変わりました…	8
新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰…	8
教育委員会の動き…	8

♻️100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています

旧西戸山中学校と旧西戸山第二中学校の統合校

新宿西戸山中学校が開校しました！

平成23年4月、旧西戸山中学校と旧西戸山第二中学校の統合校である新宿西戸山中学校が開校しました。4月7日(木)には新1年生が入学し、期待に胸を膨らませた1年生から3年生までの総勢398名の生徒たちが、新校で新たなスタートを切りました。多くの窓やゆとりの空間を確保した明るく開放的な新校は、教育施設としてのみならず、アリーナや武道場、ミーティングルームなど、生涯学習や地域活動の場として活用できるように設計され、地域に開かれた施設としての機能が期待されます。さらに、屋上に太陽光パネルや緑化スペースを設けるなど、環境にやさしい施設として整備しています。

新宿西戸山中学校は、地域に愛され、親しまれるとともに、地域コミュニティの核として活用される学校を目指します。

問合せ 新宿西戸山中学校 (3227) 2110



人工芝の緑がまぶしい明るい校舎。隣接する西戸山小学校の校庭とは、可動式ネットで仕切られており、必要に応じて一体利用も可能となっています。



全面ガラス張りの体育館のステージから望む桜の木



採光が工夫された明るい武道場



憩いの中庭を中心にぐるりと巡らせた回遊性のある廊下



ルーフバルコニーへと繋がるスロープ

平成23年度 教育予算主要事業

子どもたちが生涯を
切り拓いていく力をはぐくむために



教育委員会では、「新宿区教育ビジョン」で掲げた目標達成に向け着実な取り組みを進めています。そのための平成23年度教育予算は、106億8,467万4千円で、区一般会計歳出予算に占める割合は7.7%となっています。ここでは、平成23年度の主な事業をご紹介します。

問合せ 教育調整課管理係
(5273)3070

子ども一人ひとりの「生きる力」をはぐくむ 質の高い学校教育の充実

● 確かな学力推進員の全校配置 1億5,252万円

区費講師である確かな学力推進員(51名)を、全小・中学校に各1~2名配置し、小1問題や学力向上のための少人数学習など、子どもの実態に応じたきめ細かな指導を行います。

● 放課後等学習支援の実施 2,294万円

放課後や夏休み等を活用し、一人ひとりの学習到達状況に応じた指導ができるよう小・中学校に学習支援員を配置し、子どもの基礎学力の定着を目指します。

● 土曜日授業の実施 1,202万円

学校週5日制の趣旨を踏まえながら、保護者や地域住民等に関わった学校づくりを進めるため、教育課程に位置付けられた授業を、土曜日に実施する回数を増やします。

● 学校図書館蔵書のデータベース化 4,630万円

学校図書館を活用した調べ学習などの活動や、日々の読書指導の充実を図るため、学校図書館の情報化を進めます。今年度、学校図書館管理システムを構築するとともに、「蔵書のデータベース化(バーコード貼付、書誌データの入力)」を行います。

新宿のまちに学び、 家庭や地域とともにすすめる教育の実現

● 地域協働学校の推進 232万円

地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを目指し、新たに3校(四谷小、四谷第六小、花園小)を地域協働学校に指定します。 P 5

● スクールスタッフ (司書等の図書館スタッフ)の充実 150万円

学校図書館を支援するスタッフ(司書等)を充実し、学校図書館の効果的・効率的な運用を図るため、モデル校で活動時間等の検証を行います。

● 子ども読書活動の推進 2,078万円

年間を通した学校図書館への図書司書(4名)の派遣、親力の向上講座(年4回)や読書塾の開催など、子どもが自主的な読書を行うことができる環境を整備します。



時代の変化に対応した、 子どもがいきいき学ぶ教育環境の実現

● 学校情報化の推進 6億1,096万円

活用・探求型の学習における効果的な情報機器(ICT)活用の充実等を図るため、引き続き、小・中学校の全教室を対象に「新宿版教室のICT化」を進めます。併せて、教育用ネットワークの稼働により、さまざまな教育活動の場面でICT機器を十分に活用できる環境整備を図ります。

● 情緒障害等通級指導学級の設置 5,991万円

情緒障害等通級指導学級を設置し、発達障害等の児童・生徒への支援の充実を図ります。(設置校:天神小、戸塚第二小、落合第一小、牛込第三中、落合第二中)

● 日本語サポート指導の実施 6,363万円

外国等から転(編)入学した幼児・児童・生徒を対象に、日本語の初期指導を実施するとともに、教科学習支援のため放課後を活用した指導を実施します。

● エコスクールの推進 9,770万円

校庭の芝生化(西新宿小)、屋上緑化(戸塚第一小)、太陽光発電設備設置に伴う基礎調査(四谷第六小、柏木小、西早稲田中、新宿中、新宿養護学校)を行います。



小学生保護者向け 家庭教育ワークシートをご活用ください！

教育委員会では、家庭でのより安心した健やかな子育てのために、保護者の方向けにさまざまな講座等を行っています。日時が合わなくてご参加できない方もいらっしゃると思います。

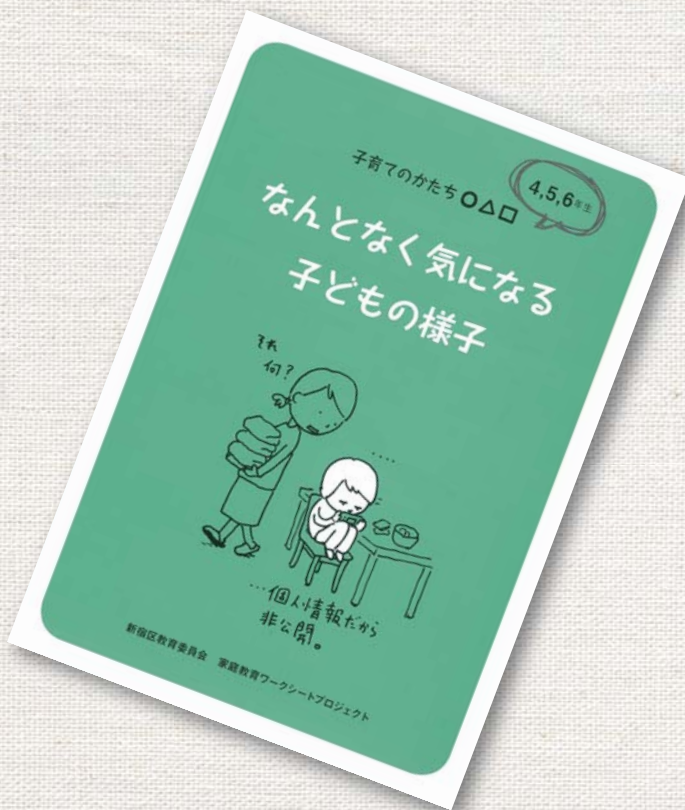
そこで、昨年度末にこの「家庭教育ワークシート」を作成しました。これは、講座等には参加できなくて

も、子育てについて考えるきっかけにしてもらうため、毎日の子どもとの暮らしの中から感じていることや気が付くことなどを、質問に沿ってシートに記入していく形になっています。各ページにはコラムもあり、ちょっとした子育てのヒントとして参考にしていただけたらと考えています。

問合せ 教育支援課地域家庭教育係 (3232)1078



ワークシートの使い方は簡単。ぜひお友達やご家族の方と話題のひとつとして使ってください。また、保護者会などでもどんどん活用してください。一人で考えるより、クラスの保護者の方と一緒に子どもとのエピソードなどを話しながらシートに気持ちを書くことで、「へー〇〇さんはそうなんだ」「あら、うちの子と一緒にだわ」「そういうことも試してみよう」など、いつもと違った新しい発見があるかもしれません。



今年度のテーマは、低学年向けが「『しかる』にかくれたホントの気持ち」、高学年向けが「なんとなく気になる子どもの様子」です。全区立小学校の保護者の方に配布します。ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。



子どもの幸せを願わない親はいません。すべての子どもに輝いてほしいと思っています。しかし親の思うようにならないのも子どもです。だから、子育てに悩みはつきものです。このワークシートが、そんな悩みを解消するためにほんの少しでも役立てれば幸せです。子どもは親の思うようには育たないが親のするようには育つ、といえます。親自身が、ちよつと子育てを見つめ直すきっかけとして、有効に活用してもらえればと思います。

監修の
早稲田大学大学院教授
菅野 静二先生からのメッセージ

問合せ 教育支援課地域家庭教育係

図書館 からの お知らせ

視覚障害者の方など、 文字を読むことが困難な方への 図書館サービスのご案内



2010年1月1日に著作権法の一部を改正する法律が施行されました。これに伴い、区立図書館においても障害者サービスの利用対象者を拡大しています。ご利用はすべて無料です。ぜひご利用ください。

障害者サービスの利用対象者とサービス内容について

【対象】

区内在住・在勤・在学の方で、視覚に障害のある方、ディスレクシア（文字の認識が困難な障害）の方、身体が不自由でページ等をめくりにくい方、高齢で文字が読みにくい方など

【サービス内容】

資料貸出（録音図書・録音雑誌・点字図書、DAISY（ディジー）図書・布絵本・大活字本）、対面朗読、再生機の貸出及び操作説明、拡大読書器、音声読み上げ機の館内設置、「新宿区声の図書館だより」の配布

※詳細は、図書館で配布しているパンフレットや図書館ホームページでご案内しています。

【利用登録方法】

戸山図書館の窓口か電話にてお申し込みください。障害者手帳をお持ちでなくても、読書に不自由を感じている方でしたら登録できます。

問合せ 戸山図書館 (3207)1191

※視覚障害者等サービスの拠点館は、戸山図書館です。ご質問は、戸山図書館へお寄せください。

マルチメディアDAISY が、各館でご覧になれます

各館設置のインターネット閲覧用パソコンで、マルチメディアDAISY（ディジー）※を閲覧できます。図書館利用者カード、または住所の分かるもの（保険証や免許証）をお持ちください。戸山図書館では、マルチメディアDAISY（ディジー）図書の貸出も行っています。

問合せ 中央図書館 (3364)1421

※マルチメディアDAISY(ディジー)

学習障害、知的障害、ディスレクシア（文字の認識が困難な障害）など、印刷物を読むことが難しい方を支援するものです。文字・音声・画像が、パソコンで再生されます。

音声で読み上げている文字が反転表示され、文字の大きさや読む速さなどが、一人ひとりに最適な状況でご利用いただけます。



マルチメディアDAISY 再生イメージ
（「へんしんぶうたん！ぼくだけライオン」ポプラ社）

第二次 新宿区子ども読書活動推進計画を進めています

読書が好きな子どもが増えるよう、区では「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」を進めています。この中で定める数値目標の平成22年度（平成22年2月～平成23年1月）の達成状況は以下のとおりです。なお、*が付いている目標値については現在値が当初の目標を上回る成果が得られたため、3月18日（金）に開催された「新宿区子ども読書活動推進会議」にて、目標値の変更を行いました。今後も家庭や地域、学校、行政が連携した活動の推進に取り組んでいきます。

問合せ こども図書館 (3364)1421



1. 区立図書館の延べ利用人数 ※区内在住の子ども

年度	小学生以下	中学生	合計
平成23年1月末	99,007人	12,409人	111,416人
平成24年1月末 〈目標値〉	102,000人	13,000人	115,000人

2. 区立図書館での年間貸出し冊数 ※区内在住の子ども

年度	小学生以下	中学生	合計
平成23年1月末	366,005冊	31,762冊	397,767冊
平成24年1月末 〈目標値〉	*381,000冊	*35,000冊	*416,000冊

3. 区立図書館での団体貸出し利用率・貸出冊数

※区内公私立保育園・幼稚園・児童館・子ども園・小学校・中学校

年度	利用率	貸出冊数
平成23年1月末	69.8%	39,015冊
平成24年1月末 〈目標値〉	78.0%	*42,000冊

4. 区立小・中学校で1か月間に本を1冊も読んでいない児童・生徒の割合

年度	小学生	中学生
平成23年1月末	6.4%	27.2%
平成24年1月末 〈目標値〉	5%以下	20%以下

年長児・中1・高3のみなさんは
麻疹風しん(MR)の予防接種
を無料で受けられます



麻疹（はしか）は非常に強い感染力があり、発病すると高熱が続き、時には重い後遺症が残る重大な感染症です。2回の予防接種で免疫を確実にして、病気を予防しましょう。今年度、年長児・中学1年生・高校3年生は、無料で接種できます。無料で接種するには、新宿区発行の予診票が必要です。対象の方へは3月末日に予診票を送付しましたが、お手元がない場合はお問い合わせください。

問合せ 保健予防課予防係 (5273)3859

淀橋第四小学校

探そう！自分のいいところ



てにバツテンがついたように思わないでください。怒られてしまった行動は明日から直せるので大丈夫です！とまとめの話がありました。子どもたちはうなずきながら授業をしっかり聞いていました。

続いて、「子どもの気持ちに寄り添う」をテーマに講話やワークシOPPを通して講演会が行われました。講話では「子どものいいと思える行動」を積極的に発見し認めてあげるにより、子どもの自己肯定感が高くなれること、実はほめられる機会が少なくなった大人が自分自身をほめてあげることがとても大切であることなどの話があり、参加者は熱心にメモをとっていました。

淀橋第四小では、道徳授業地区公開講座に先駆け、教員自身も自己肯定感の大切さについて理解を深めました。今後も、こうした機会を活用して、学校・家庭・地域が共通の課題をもち、一層の連携を深めていきたいと考えています。

2月19日（土）、淀橋第四小学校で道徳授業地区公開講座が行われました。今年度は自己肯定感を高くすることの大切さに焦点をあて、2年生と4年生では心理カウンセラーの巖奈々さんを講師に迎えた授業が、また、その授業内容をふまえて保護者・地域の方向けの講演会が行われました。



西新宿中学校

最新の科学技術を身近なものから学ぼう



メラの原型になった「カメラオブスキュラ」を製作。完成させ、窓の向こうの高層ビル群へ筒を向けた生徒たちは「ちゃんと見えてる！」と歓声をあげ、逆さまながらも考えていたよりはっきりと見える像に興味深々な様子でした。近いものや遠いものにピントが合うようひもで調整し、光の焦点や実像が映る仕組みなどを学びました。

内視鏡の話では、最新技術を用いた医療用内視鏡の登場により、手術を行わずに患部を取り除くことが可能になったことなどを聞きました。講師の提案で、普段は見ることができない「理科室の排水管内部」をのぞくことになる苦笑する生徒もいましたが、黒板に大画面で配水管内部の映像が鮮明に映し出されると、教室から驚きの声があがりました。

2月15日（火）、社会人を講師に迎えた出前授業「オリンピックわくわく教室」が西新宿中学校で行われました。この授業は、光の特性を応用して最新の科学技術へと発展し、実用化に結びつけている企業の取り組みを知ることで、理科の「光」の単元を学ぶ1年生の学習が深まるきっかけになるようにと、地元に本社をおく企業と学校との連携により実現しました。

授業は、カメラと内視鏡の2部構成で行われました。始めに、紙やトレーシングペーパー、虫がねやひもなど身近なものを使い、現代のカメラ



教育委員会事務局の組織が変わりました

3月までの組織	改正後の組織
教育政策課 ●管理係 ●企画調整係 ●地域家庭教育係 ※教育支援課へ移管	教育調整課 ●管理係 ●企画調整係
新図書館・学校情報化推進担当 (廃止) ※新図書館については中央図書館へ、学校情報化については教育支援課へ移管	
教育指導課 ●教職員係 ●教育活動支援係 ※教育支援課へ移管 指導主事 ●教育センター ※教育支援課へ移管	教育指導課 ●教職員係 ●指導係 (指導主事)
	教育支援課 (新設) ●教育活動支援係 ●地域家庭教育係 ●教育センター
学校運営課 ●学校運営支援係 ●保健給食係 ●幼稚園係 ※子ども園に関することは子ども家庭部へ移管	学校運営課 ●学校運営支援係 ●保健給食・幼稚園係 ●教育施設係
教育施設課 (廃止) ●施設係 ※学校運営課へ移管	
学校適正配置担当 中央図書館	学校適正配置等担当 中央図書館

※教育支援課は、教育センター(大久保3-1-2)4階で業務を行います。

○ 区独自の事業や、学校、家庭、地域との連携を所管する総合的な学校支援を担う課として、教育支援課を新設します。これにより教育指導課の指導主事が担っている学校の指導・助言を一層充実できるほか、教育支援課の事務室を教育センター内に設置すること

組織改正の概要

○ 区独自の事業や、学校、家庭、地域との連携を所管する総合的な学校支援を担う課として、教育支援課を新設します。これにより教育指導課の指導主事が担っている学校の指導・助言を一層充実できるほか、教育支援課の事務室を教育センター内に設置すること

組織改正の目的

○ により、教育相談等を行っている教育センターの機能強化を図ります。

○ 重点的に取り組んできた学校の耐震工事や空調化が終了し、中長期計画に基づく修繕が教育施設課の主な業務となったため、課を廃止し、今後は学校運営課が業務を担当します。

○ 学校適正配置の取り組みのほか、35人学級への対応など新たな教育課題についての検討を担う学校適正配置等担当を設置します。

○ 区立幼稚園及び保育園の子ども園化を総合的かつ効果的に推進するため、子ども園に関する仕事を子ども家庭部へ移管します。

問合せ 教育調整課管理係

(5273)3070

平成22年度 新宿区教育委員会 幼児・児童・生徒表彰

平成22年度 新宿区教育委員会 幼児・児童・生徒表彰を受賞されたのは、以下の方々です。
受賞者のみなさん、おめでとうございます。

<団体>

- 新宿区立牛込第三中学校吹奏楽部
第50回東京都中学校吹奏楽コンクール金賞(3年連続金賞受賞)
- 新宿区立四谷中学校家庭部
第8回創造ものづくりフェア in TOKYO 第1位・第3位・優秀賞
- 新宿区立新宿中学校
若草学級バスケットボールチーム
第54回東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校総合体育大会 バスケットボール 第2位
- 新宿区立西戸山中学校陸上部
女子駅伝チーム
第63回東京都中学校駅伝競走大会第1位

<個人・中学生>

- 新宿区立西戸山中学校陸上部
男子駅伝チーム
第63回東京都中学校駅伝競走大会 第1位

<個人・小学生>

- 愛日小学校 松岡 陽太(6年)
冲永荘一杯 第22回 東京都少年少女学
年別柔道選手権大会
小学六年生 少年超重量の部 第3位
- 愛日小学校 浜野 玲奈(6年)
ジュニア エレクトーン フェスティ
バル2010 全日本大会
小学生高学年部門 ファイナリスト賞

<個人・中学生>

- 西戸山中学校 卜部 蘭(3年)
第37回全日本中学校陸上競技
選手権大会 女子 800M 第2位
- 西戸山中学校 長沼 瞳(3年)
第37回全日本中学校陸上競技
選手権大会 女子砲丸投 第1位
- 西戸山中学校 廣田 真衣(3年)
第38回関東中学校陸上競技大会
共通砲丸投 第6位
- 西戸山中学校 吉元 雅喜(3年)
平成22年度東京都産業教育振興会
主催作文コンクール
中学校の部 最優秀賞



問合せ 教育指導課 (5273)3084

教育委員会の動き



問合せ 教育調整課管理係 (5273)3070

■教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した6名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

■教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、議案、傍聴の方法について、区のホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】

- 平成23年3月4日～平成23年4月8日
- 定例会2回、臨時会1回開催

【主な議案】

- 教育財産の用途変更及び用途廃止について
- 新宿区教育委員会教育長の職務代理者の指定に関する規則の一部を改正する規則
- 新宿区幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則
- 津久戸小学校及び江戸川小学校の適正配置について

【主な報告事項】

- 社会教育委員の会議の提言について
- 牛込地区学校適正配置における富久小学校PTAアンケート結果の報告について
- 東日本大震災への対応状況について

津久戸小学校と江戸川小学校の統合は行わないこととなりました

教育委員会では、これまで津久戸小と江戸川小の適正配置に取り組んできましたが、国の35人学級の導入による普通教室の確保や、両校の通学区域内の未就学児の増加傾向など教育環境の大きな変化に適切に対応する必要があると判断されました。津久戸小学校・江戸川小学校統合等検討協議会において、統合の必要性がなくなったとの合意に至った旨の報告を受け、3月30日(水)、第2回教育委員会臨時会において、津久戸小と江戸川小の統合は行わないことに決定しました。



問合せ 学校運営課学校適正配置等担当 (5273)3107